

増岡 浩 2004パリダカプレイバック



SSトップタイム5回、速さでは他を圧倒した増岡浩。

強盗の脅迫、マシントラブル、11台のごぼう抜き…。

ドラマにあふれた増岡の2004パリダカを振り返る！



総走行距離: 10915.5km
SS(競技区間): 4625.5km
リエゾン(移動区間): 6290km
10日・11日のキャンセルにより
区間距離が修正されたものです。

●日付は全てスタート日



欧州ステージ(1/1~1/3)

ヨーロッパでは無理をせず、マシンを壊さないように気をつけて走るだけ。ここでは10位以内につけていれば問題ないので、まあ予定どおりでした。でもヨーロッパのコースは毎年苦痛だね。アフリカから出場できるシード制にならないなあ(笑)。

タンタン~アタール(1/7)

生まれて初めて銃を向けられた日。SSスタートをまさに切ろうとしていたとき、目の前に強盗4人組が現れて、銃で脅された。どうやら1台につき50ユーロ通行料を取りたいらしいです。強盗の一人と主催者が激しくやり合っていて、とりあえず僕はスタート時間だったんで、そのままスタートさせてくれましたけど、後続はみんなお金を取られたみたい。ラッキーでした(笑)。でも怖かった、足なんかガタガタ震えちゃって。



アタール~ティジクジャ(1/8)

たった1回のシフトミスで止まっちゃった。自分では3速に入ってると思って1速に落としたつもりが、実際には2速からニュートラルになっちゃった。砂地を走っていて、すぐに1速に戻そうとしたんだけど、そこでミッションのドグリングがなくなっちゃった。結局その後3回もスタックして、脱出に

ティジクジャ~ネマ(1/9)

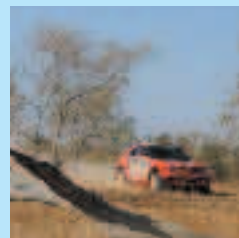
この日は12番手スタートで、トップのベテランセル以外の11台をごぼう抜き。このあたりは昨年の大雨でキャメルグラスが異常に成長してしまって、農場のようにキャメルグラス草が生え続けている。これがあると、ずっとでこぼこだし、起伏がまったく分からない。200km以上コブの上を進みながら、ライバルを抜いていったんです。砂丘地帯は砂もやわらかいし、とにかく難しいコースでしたけど、バジェロエボリューションのおかげで悠々と走れました。

ネマに明るいうちにたどり着けたのは、僕とベテランセルだけ。3位以下はもう真っ暗、10位の車が夜の12時に到着するくらいすごいステージだったんです。



バマコ~アイウン・エルアトラス(1/14)

狭い木々の間をすり抜けるようなコースで、ずっと木を避けながら走った日。みんな車のあちこちを木にぶつけていてボロボロ。僕も両方のサイドミラーが木にぶつけて取れちゃった。でもあまり後ろ見ないから気にならなかったけど(笑)。



1月10日・11日は、主催者の意向によりステージキャンセルされ、すべてリエゾンになりました。また、10日夜のピバーク地は情勢不安のモブティから、マリのパマコに変更されました。

クレルモンフェラン
1/1(スタート)

フランス

ナルボンヌ
1/2

スペイン

カステロン
1/3

アルヘシラス

タンジェ
1/4

モロッコ

ウアルザザット
1/6

エルラシディア
1/5

タンタン
1/7

アタール
1/8

ティジクジャ
1/9・1/16

ネマ
1/10

モブティ
1/11

バマコ
1/14

ボボジウラッソ
1/13(1/12は休息日)

ヌアクショット
1/17

ダカール
1/18(ゴール)

アイウン・エルアトラス
1/15

セネガル

マリ

ブルキナファソ

2004 ダカールラリー 成績表

日時	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18
移動行程	クレルモンフェラン-ナルボンヌ	ナルボンヌ-カステロン	カステロン-タンジェ	タンジェ-エルラシディア	エルラシディア-ウアルザザット	ウアルザザット-タンタン	タンタン-アタール	アタール-ティジクジャ	ティジクジャ-ネマ	ネマ-バマコ	バマコ-ボボジウラッソ	ボボジウラッソ-ボボジウラッソ	ボボジウラッソ-バマコ	バマコ-アイウン・エルアトラス	アイウン・エルアトラス-ティジクジャ	ティジクジャ-ヌアクショット	ヌアクショット-ダカール	ダカール-ダカール
距離	SS 1.5km - リエゾン 395km	リエゾン 6km - SS 25km - リエゾン 500km	リエゾン 4km - SS 9km - リエゾン 852km	リエゾン 233km - SS 75km - リエゾン 444km	リエゾン 56km - SS 337km - リエゾン 182km	リエゾン 176km - SS 351km - リエゾン 276km	リエゾン 345km - SS 701km - リエゾン 9km	リエゾン 34km - SS 355km - リエゾン 4km	リエゾン 3km - SS 736km - 合計 739km	927km - (ステージキャンセルによる移動区間)	524km - (ステージキャンセルによる移動区間)	休息日	リエゾン 85km - SS 213km - リエゾン 368km	リエゾン 230km - SS 478km - リエゾン 26km	SS 547km - SS 579km - 合計 551km	リエゾン 2km - SS 579km - リエゾン 70km	リエゾン 60km - SS 191km - リエゾン 396km	リエゾン 42km - SS 27km - リエゾン 37km
SSストップ	合計 396.5km 篠塚 達次郎	合計 531km J-Mセルビア	合計 865km G-ドゥビリエ	合計 752km A-バタネ	合計 803km 増岡 浩	合計 1055km 増岡 浩	合計 393km 増岡 浩	合計 393km S-ベテランセル	合計 739km 増岡 浩	合計 739km キャンセル	合計 734km キャンセル		合計 666km H-ラルファン	合計 734km C-マクレー	合計 651km H-ラルファン	合計 651km 増岡 浩	合計 647km トクラインシュミット	合計 106km C-マクレー
総合順位		J-Mセルビア	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	増岡 浩	増岡 浩	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル
1		J-Mセルビア	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	増岡 浩	増岡 浩	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル	S-ベテランセル
2	競技未実施	S-ベテランセル	J-Mセルビア	M-ビアシオン	増岡 浩	S-ベテランセル	S-ベテランセル	G-ドメビウス	増岡 浩	増岡 浩	増岡 浩	増岡 浩	増岡 浩	増岡 浩	増岡 浩	増岡 浩	増岡 浩	増岡 浩
3		G-ドメビウス	G-ドメビウス	3 G-ドメビウス	G-ドメビウス	C-マクレー	C-マクレー	増岡 浩	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター
4	1/10のSSでのタイムは総合タイムに加算されず、翌日のスタート順	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	G-ドゥビリエ	H-ラルファン	J-Lシュレッター	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン
5	7位を決めるための	M-ビアシオン	M-ビアシオン	増岡 浩	G-ドゥビリエ	H-ラルファン	J-Lシュレッター	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン	H-ラルファン
6	8位を決めるための	増岡 浩	増岡 浩	C-マクレー	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	D-ボウジアクス	A-マイヤー	A-マイヤー	A-マイヤー	A-マイヤー	A-マイヤー	A-マイヤー	A-マイヤー	A-マイヤー	A-マイヤー	A-マイヤー
7	9位を決めるための	N-Sアルアティヤ	N-Sアルアティヤ	J-Mセルビア	M-ビアシオン	J-Lシュレッター	H-ラルファン	A-マイヤー	B-サビー	B-サビー	B-サビー	B-サビー	B-サビー	B-サビー	B-サビー	B-サビー	B-サビー	B-サビー
8		A-バタネ	C-マクレー	H-ラルファン	C-マクレー	J-Mセルビア	D-ボウジアクス	C-マクレー	T-マニャルディ	T-マニャルディ	T-マニャルディ	T-マニャルディ	T-マニャルディ	T-マニャルディ	T-マニャルディ	T-マニャルディ	T-マニャルディ	T-マニャルディ
9		C-マクレー	A-バタネ	G-ドゥビリエ	N-Sアルアティヤ	N-Sアルアティヤ	G-ドゥビリエ	B-サビー	K-コルバーク	K-コルバーク	K-コルバーク	K-コルバーク	K-コルバーク	K-コルバーク	K-コルバーク	K-コルバーク	T-マニャルディ	T-マニャルディ
10		J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Lシュレッター	J-Mセルビア	A-マイヤー	T-マニャルディ	T-マニャルディ	D-ボウジアクス	D-ボウジアクス	D-ボウジアクス	D-ボウジアクス	D-ボウジアクス	D-ボウジアクス	D-ボウジアクス	D-ボウジアクス	N-Sアルアティヤ	N-Sアルアティヤ

1/28、東京都内にて三菱自動車チーム総合優勝報告会を実施 ベテランセルが、マイヤーが、日本で喜びの声を語った！



1月28日、東京都内ホテルにて総合優勝報告会が開催され、三菱自動車社長兼CEOのロルフ・エクロートをはじめ、増岡、ベテランセル、マイヤーとコ・ドライバー(マイヤーのコ・ドライバーは欠席)に加えドミニク・セリエス社長という豪華な顔ぶれが揃った。総合優勝のベテランセルは、「今回はパーフェクトでした。この勝利は自分たち2人ではなく、チーム全員の

力によって得られたものです。ミッショントラブルに見舞われた際は増岡に15キロに渡って牽引してもらった場面もありました」とチームの勝利を強調した。また、増岡とベテランセルは互いの関係を、増岡「彼がいるから僕も伸びる」、ベテランセル「ヒロシはベストフレンドです」と良きライバルであることを強調していた。

4/6~12 チュニジアラリーに、 精鋭のディーラーメカニックを派遣！

4月に行われるチュニジアラリーに増岡浩選手が参戦、同時に昨年選出されたディーラーメカニックの代表5名を派遣することとなった。当初3月に行われるイタリアン・パハに参戦予定であったが、よりパリダカに近いコンディションでラリーを戦うメリットを考慮し、チュニジアラリーに延期された。それに先がけ、2月4日~5日にラリーアートPIT HOKUSOにてディーラーメカニックの研修会が行われ、ラリーカー整備の最終訓練を実施した。会場には増岡選手も駆けつけ、メカニックたちを熱く指導した。

